

平成 19 年 7 月 29 日
若手の会学生代表 末次朗憲

第 18 回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会実施報告書

実施日:平成 19 年 7 月 27 日(金)12:30 ~ 28 日(土)10:30

会場:宮崎観光ホテル 10F『大淀』、『大淀北』(〒880-8512 宮崎市松山 1 丁目 1 番 1 号)

参加者総数:127 名(学生 93 名、教職員 20 名、一般 13 名)

担当校:宮崎大学(塩盛研究室、馬場・大島研究室)

総合責任者 塩盛弘一郎(宮崎大学塩盛研究室)

大島達也(宮崎大学馬場・大島研究室)

学生代表 末次朗憲(宮崎大学馬場・大島研究室)

庶務 堀邦朗(九州大学岸田研究室)

毛利剛(九州大学後藤研究室)

討論会実施内容

第 1 日目 12:30 より参加者受付を行い、13:00 より別紙 1 プログラムに従い本会を執り行いました。開会挨拶後、ハリマ化成(株)中央研究所所長の岩佐哲氏に『企業における研究開発～コロンブスの夢～』という題目にて特別講演を行っていただきました。とても情熱に溢れた講演で、参加者からはチャレンジ精神の重要性を学びましたという声もいただきました。



特別講演終了後、引き続き学生賞発表会を行いました。発表者数修士 7 名(発表 7 分、質疑 8 分)、博士 4 名(発表 10 分、質疑 14 分)でそれぞれ別会場に分かれ審査が行われました。

(発表者:別紙 1 プログラム参照)(写真:左-修士、右-博士会場様子)



さらに学生賞審査の終了後、ポスター発表に移りました。87件の発表があり、前半と後半に分かれそれぞれ発表時間約1時間程度のポスター発表審査を行いました。審査方法は投票形式を用い、ポスター賞受賞者を決定しました。また同時に、別会場にてQ-NET企画のシーズ研究紹介(発表15件)もポスター形式にて行いました。



休憩を挟んだ後、19:00～21:00に夕食を兼ねた懇親会を行いました。

第2日目朝食後、プログラムに従い9:00より学生企画の講演を行いました。『失敗から学んだこと』というテーマで大分大学 通坂栄一助教、鹿児島大学 水田敬助教、九州大学 下山裕介助教に講演していただきました。参加学生からは経験談から学んだことを今後の研究活動、学生生活に生かしていきたいという感想をいただきました。

その後総合討論に移り、学生賞・ポスター賞受賞式、会計報告、次期幹事選出、アンケート調査を行いました。学生賞およびポスター賞受賞者は以下に示します。

学生賞受賞者(修士の部3名、博士の部2名)

修士の部:九州大学 田原義朗

九州大学 大串裕子

北九州市立大学 森龍平

博士の部:九州大学 松本欣也

九州大学 入江裕

ポスター賞受賞者(9名)

鹿児島大学 島村亮,大分大学 金子弥央,

大分大学 渡辺貴久美,九州大学 古中順子,

佐賀大学 瀬戸弘一,北九州大学 田村朋子,

北九州大学 田中孝典,熊本大学 黒田智文,

熊本大学 泉哲哉



学生賞・ポスター賞受賞式を終えた後、会計報告、次期幹事選出を行いました。

最後に閉会挨拶を行いプログラム通り10:35に本会を閉会しました。